

【説明資料】 発明・工夫作品コンテスト 製作の動機または目的, 利用方法, 作品自体やその製作過程で工夫したことを, 文章, 写真, 図などで説明。この用紙1枚に記入し, PDFファイルに変換した後, ホームページに貼り付けてください。

学校名	埼玉大学	個人・グループ名	技術科指導法B・C電気班	作品名	二重コイルフィラメント模型
-----	------	----------	--------------	-----	---------------

製作の動機：技術科指導法の電機分野の模擬授業の際に、電球の構造をわかりやすく生徒に伝えるために、二重コイルフィラメントが肉眼では観察は難しかったため、模型を制作した。

利用方法：授業の際に生徒が両端をもち、引き伸ばす。15mの針金が二重コイル状に巻いてあるので、見た目は50cm程度だが、引き伸ばすと教室いっぱい広がるので、生徒に二重コイルがいかに長いか伝えやすい。

製作過程での工夫：一度、2mmほどの太さのものに針金を巻きつけた後、鉛筆程度の太さのものに巻くと直径が大きすぎるため、二重にする際にも2mmほどのもので巻きつけるとちょうどよくなる。
が針金で手を切らないようにテープで両端を巻いて安全面にも配慮した。

